

学校番号	学 校 名
4 8	岐阜県立土岐商業 高等学校

学校教育目標	1 職員と生徒が一体となり、あらゆる教育活動を通して、質実剛健・明朗闊達な校風を樹立します。 2 正しい職業観を育成するとともに、誠実・勤勉で人間性豊かな産業人を育成します。 3 普通教育と商業に関する専門教育との調和のとれた指導を通して、生涯にわたって、創意をはたかせ、進歩向上を図るための基礎的能力を育成します。	
＜ 教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 基礎的・基本的な 学力の定着	①授業内容や目標を明確にしながら、生徒が授業に積極的に参加できる雰囲気と展開を工夫します。また、生徒参加型授業研究を全職員が実施します。 ②自宅課題を課すことで家庭学習の習慣化を図り、授業での学習内容を定着させます。 ③朝の S H R を活用した一般常識や入社試験対策の小テスト（毎週 1 回）及び読書（1 週間を年 4 回）を実施します。	①授業アンケートを実施して、その結果をもとに授業評価をすることで授業改善に活かします。 ②定期考査前に家庭学習時間の調査を行うことで評価します。 ③小テストの正答率が 7 割を超えるように指導します。また、図書貸出冊数を増加させます。
2 特色ある商業教育の 展開	①基礎的・標準的な検定の全員合格と、各学科・コースが目指す高度な検定取得に挑戦させ合格者を輩出します。 ②地域に根ざした商業教育を実現するために、土岐商ショップや地域情報提供サイトの運営、地域の課題をテーマにした調査研究などの活動を行います。 ③中学校、地域との交流などを通じて商業高校で学ぶ魅力を効果的に発信します。	①検定の合格率または合格者数から評価します。特に全商協会主催検定 3 種目以上取得者が 100 名を超えるように指導します。 ②土岐商ショップの売上などから商品開発・商品選定などを毎回評価します。調査研究はレポート提出を行い、個人やグループごとに発表させます。 ③地域との交流に参加された方のご意見などをもとに取組内容と課題を評価します。
3 人間力を高めるための 指導	①部活動を通じて人間形成を行うために、常に目標を定めながら練習に工夫を凝らし技能を高める取り組みを行います。 ②L H R や土岐商タイム（水曜日 7 限）を活用してキャリア教育を充実させます。 ③通学時を含む挨拶、マナーの励行と、交通事故の防止や遅刻防止のために全職員による登下校指導を行います。	①各部活が上位入賞を目指します。また、途中退部者が出ないよう良好な人間関係を築きます。 ②インターンシップやキャリアガイダンスの生徒アンケートや感想文を判定基準とします。 ③生徒の日常におけるマナーについて評価します。交通事故や不注意による遅刻をなくします。